



だいたいのハスモンヨトウ、  
かんしょのナカジロシタバには  
無人航空機での  
高濃度少量散布も可能です!



野菜・豆・花きの害虫防除に

# 適用作物充実!!

## 適用拡大!!

害虫  
追加

キャベツ/ネギアザミウマ  
ブロッコリー/シロイチモジヨトウ

※詳細は裏面でご確認ください。

天敵にやさしく。害虫にキビシイ!

# プレオフロアブル®



PLEO



野菜・豆・花きの害虫防除に

**プレオ<sup>®</sup>フロアブル**

有効成分：ピリダリル……………10.0%

特長

- ① ユニークな作用性 — 従来の殺虫剤とは異なる作用性で、ローテーション散布の基幹剤として有効です。
- ② 優れた殺虫活性と残効性 — 高い殺虫活性と優れた残効性により、作物を害虫から守ります。
- ③ 天敵・有用昆虫に対する影響が少ない — 天敵昆虫などを利用したIPM(総合的病害虫管理)の基幹剤として適しています。

【適用作物・害虫と使用方法】

2022年1月現在の登録内容(太字は2021年12月22日適用拡大)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	本剤の使用回数 及びピリダリルを含む 農薬の総使用回数	使用方法
キャベツ	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハイマダラノメイガ、ウバハ類、シロイチモジヨトウ、ネギアザミウマ	1000倍		収穫7日前まで	2回以内	散布
はくさい	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、オオタバコガ					
非結球あぶらな科葉菜類 (こまつな、みずな、なはな類を除く)	コナガ、ハスモンヨトウ	2000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	4回以内	散布
こまつな、みずな、すいぜんじな	ハスモンヨトウ					
なはな類	コナガ、ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫14日前まで	2回以内	散布
しゅんぎく	ハスモンヨトウ					
レタス	アザミウマ類	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	4回以内	散布
立ちちしゅ、リーフレタス	ナモグリバエ、ハスモンヨトウ					
カリフラワー	オオタバコガ	1000倍	100~300ℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
茎ブロッコリー	コナガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ					
ブロッコリー	ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫3日前まで	4回以内	散布
セルリー	コナガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ					
なす	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリバエ類	1000倍	100~300ℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
トマト	ハスモンヨトウ、オオタバコガ					
ミニトマト	ハモグリバエ類、シロイチモジヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	4回以内	散布
ピーマン	アザミウマ類、タバコガ類					
とうがらし類	シロイチモジヨトウ、ネギアザミウマ	1000倍	100~300ℓ	収穫3日前まで	2回以内	散布
ねぎ	シロイチモジヨトウ、ネギアザミウマ					
たまねぎ	シロイチモジヨトウ、ネギアザミウマ	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	4回以内	散布
にら	ハスモンヨトウ					
だいこん	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、カブラハバチ	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
かぶ	ネギアザミウマ					
にんじん	ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫3日前まで	4回以内	散布
ごぼう	ハスモンヨトウ					
アスパラガス	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	8~16倍	800mℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
きゅうり、メロン	ハモグリバエ類、アザミウマ類、ウリノメイガ	1000倍				
すいか	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アザミウマ類、ウリノメイガ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
にがうり	ハスモンヨトウ	1000倍				
とうがん	ミナミキイロアザミウマ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
いちご	ハスモンヨトウ、オオタバコガ	1000倍				
だいず	ハスモンヨトウ	1000倍	800mℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
さやいんげん	オオタバコガ、ハモグリバエ類	1000倍				
豆類 (未成熟、ただし、さやいんげんを除く)	ハスモンヨトウ、マメシクイガ、シロイチモジヨトウ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
豆類 (種実、ただし、だいず、らっかせいを除く)	ハモグリバエ類、オオタバコガ、ヨトウムシ	1000倍				
しょうが	ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
みょうが(花種)	ハスモンヨトウ	1000倍				
みょうが(茎葉)	ハスモンヨトウ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
ほうれんそう	ハモグリバエ類	1000倍				
そば	ヨトウムシ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
オクラ	ハスモンヨトウ	1000倍				
未成熟とうもろこし	オオタバコガ	1000~2000倍	800mℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
ばれいしょ	ハスモンヨトウ	1000倍				
さといも	スズメガ類	1000~2000倍	800mℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
かんしょ	ハスモンヨトウ	1000倍				
花き類・観葉植物	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	16倍	800mℓ	発生初期	2回以内	散布
きく(葉)	オオタバコガ	32倍	1.6ℓ	収穫14日前まで		
さんしょう(葉)	アゲハ類	1000倍	100~300ℓ	収穫21日前まで	2回以内	散布
食用ミニバラ	ハスモンヨトウ	1000倍				
食用ぎく	オオタバコガ	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布
しょくようほおずき	アザミウマ類	1000倍				
しそ、しそ(花種)	ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布
バジル、タラゴン	ハスモンヨトウ	1000倍				
みしまさいて	ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ	収穫3日前まで	2回以内	散布
	ハスモンヨトウ	1000倍				

【使用上の注意】(抜粋)

- 使用前によく振ってください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないように注意してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
  - ① 散布は各散布機種別の散布基準に従って実施してください。
  - ② 無人航空機による散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - ④ 特定の農薬(混用可能が確認されているもの)を除いて原則として他の農薬との混用は行わないでください。
  - ⑤ 散布終了後は次の事項を守ってください。
    - ② 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
    - ⑥ 使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管してください。
    - ⑦ 機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤の使用に当つては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋・空容器は圃場等に放置せず、適切に処理してください。

